

お掃除の参考に！ ～洗剤の特徴と効果のある場所～

洗剤にはpH値と呼ばれる数値により主に3パターンの液体により分かれています。

酸性

アルカリ性の汚れや、ニオイを消すのに効果があります。落ちにくい汚れには酸性洗剤、軽いものには弱酸性洗剤の使用をおすすめします。

また、酸性と塩素系漂白が混ざると塩素ガスが発生し、頭痛や吐き気など人体に影響がでることがあります。絶対に混ざらないよう使用には十分ご注意ください。

中性

何を使った方がよいのか迷う、わからない。そんな時には中性洗剤を使うことをおすすめします。素材自体を痛める可能性が低く、酸性の汚れにもアルカリ性の汚れにも一定の効果が期待できます。一般的に販売されている食器用洗剤やお風呂用洗剤は中性です。頑固なカビや汚れにはあまり効果がありません。

アルカリ性

酸性の汚れ落としに効果があり、主に油汚れや皮脂の汚れをよく落とします。弱酸性である手肌の油分も落としてしまうのでお子様や敏感肌の方は使用を控えたり、ゴム手袋を使用するなど工夫が必要です。また、アルミ素材に使用すると、アルミ素材が黒ずんでしまうことがあるのでこちらも注意が必要です。

危険



洗剤を混ぜるのは大変危険です！
換気をしながら適切な環境で使用してください。



混ぜる



一緒に使う



前後で使う